

コムスクだより みやこだ



浜松市立都田小学校 令和5年2月発行 No.4

第4回学校運営協議会が2月17日に本校会議室で行われました。

6年生を送る会を参観後、令和5年度学校経営構想について校長より説明があり協議の結果、全員異議なく承認されました。

<委員からの意見>

6年生を送る会

子ども達が全面に出ているが、その裏に先生の細かい指導があり、経営目標が達成できている
(森上委員)

研修

学習意欲を持たせることに主眼を置くことは良いこと。
子どもが積極的、意欲的にできている。
(智江委員)

キャリア教育

将来必要とか役に立つかどうかで判断するのではなく、広い意味での人間力をつけるために、学びの意欲を持たせることが必要。小学生には必要ではないこともたくさん学ばせることも大切。(木宮委員)

国の方針・指針

今までのものを発展させる令和の日本型学校教育とは、どうしていくことか難しい。

今学んでほしいこと、学ばないといけないこと、興味を持ってても持たなくても、必要であることは学ばせることも大事。(智江委員)

<学校運営基本自己評価について>

学校運営の基本方針について熟議できたか

- ・できた。(小林委員)
- ・校内研修では、分析が良く丁寧に説明がされ成果も共感できた(智江委員)
- ・分かりやすく理解できた。(影山委員)

学校運営に資する活動について熟議を進めることができたか。

- ・コロナ禍であっても、できることを選びながらなされている。今年は学習発表会ができた。児童の学びの機会も増えてきた、ただ、競争・切磋琢磨という点では子ども的人数が少ないため劣るが、表現力が豊かになり育ってきている。河西訓導碑については、災害遺産として認定され、学校の取組みが評価されている一つの柱として継続してほしい。(波多野委員)
- ・学校運営に資する活動という部分ではまだまだである。(影山委員)

今年度の取組みの評価を踏まえた来年度の目標（取組みの重点）

- ・協議会があることで先生方の仕事が増えていく感じがする。負担にならず手伝えることが増えていく方向性にしたい。(智江・森上委員)
- ・河西訓導の命を大切にする教育は継続してほしい。(山下委員)
- ・協議会が学校を評価する立場ではなく、共につくっていく側面が出ていき強調されると良い。(木宮委員)

その他報告事項

- ・学校いじめ基本方針について
- ・夢育やらまいか事業について
- ・学校支援コーディネーターより絵手紙について

それぞれ報告がありました。

また、今年度で鈴木崇司委員・富田三枝子委員が退任されることになりました。来年度第1回の学校運営協議会は、令和5年5月12日午後1時から、会議室で開催される予定です。

議題・議事録などの詳しい内容は本校HPに掲載してありますので、是非御覧ください。



発行：都田小学校運営協議会
CSディレクター：鈴木敬子